

(1)



町連協だより

第 5 号
 平成11年10月1日
 ◆発行◆
 千歳市町内会
 連絡協議会
 千歳市総合福祉センター
 TEL(0123)27-2525
 ◆印刷◆
 総合印刷
 道央プリント
 千歳市青葉6丁目1-8
 TEL(0123)23-5535

平成十一年度 「千歳市町内会連絡協議会 定期総会開催」

平成十年度事業報告、収支決算報告等 承認される。

平成十一年度町連協定期総
 会が、五月二十九日(土)午後
 一時より千歳市福祉センタ
 四〇三号室に於て市各町内会
 長等八十一名出席のもと開催
 されました。

矢島 渡会長挨拶のあと、
 議長に高橋 登氏(若草町内会
 長)を選出し、議案審議に入り
 ました。鳴海総務副部長より
 平成十年度の事業報告と、
 豊満事務局主事から収支決算
 報告、大矢監査役の監査報告
 が行われ、万場一致で承認さ
 れました。

引き続き平成十一年度事業
 計画及び収支予算案が承認可
 決され、そのあと役員選出で
 は星里美町内会長を理事とし

承認される。

又、新年度より矢島 渡会
 長が社会福祉協議会長に選任
 されたので後任に宮尾 力副
 会長が本年度町連協会長に満
 場一致で選出承認されました。
 その後、活発な質疑応答の
 あと、本年度の事業目標「明
 るく、楽しい、ふれあいのあ
 る ふるさとづくり」を合い
 言葉に各事業、各部会とも目
 標に向って研修努力すること
 を再確認しました。総会終了
 後場所を四〇三号室に移し、
 本年度町内会役員等永年功勞
 表彰式が行われ、四十七名の
 方々が受賞されました。その
 後祝賀会入り、受賞された方



千歳市町内会連絡協議会定期総会

々の労を労いながら、終始な
 ごやかに懇談し、午後五時全
 日程を無事終了しました。

就任にあたり

千歳市町内会連絡協議会

会長 宮尾 力

今春、千歳市町内会連絡協
 議会総会において、会長に選
 出され身に余る光栄と存じま
 す。その責任の重さに、身の
 引き締まる思いを致しており
 ます。

思えば戦前、国策の美名
 の情熱を傾けました。
 然るに大東亜戦争敗戦の憂
 き目に身を晒すも、幸い命永
 らえ、戦後緊急食糧増産開拓
 の一員として入植。只余に及
 ぶ千歳の火山灰地の開拓に汗
 を流し、第二の故里建設に夢
 を求め、爾来苦節五十有余年
 を経ました。この間皆様の温
 かい愛情に支えられ現在に至
 っております。

さて昨今、少子高齢化、核
 家族化、と多様な世情ですが、
 「一人の不幸も見逃さない、
 住民相互の助け合い」を町連
 協活動のスローガンとして掲
 げ、役員各位並びに各町内会
 長と心通わせ合って参りたく

存じます。

小生に与えられた大役に、
 行政府関係機関、社会福祉協議
 会等のお力添えを心からお願
 い致し、目指す理想を追い、
 親愛なる本会に一編の詩を贈
 り、会長就任の言葉と致しま
 す。

千歳市町連協の詩

作詞 宮尾 力

(一) 世界の空に 翔く空港
 煙り絶えなき 樽前山を
 朝な夕なに 仰ぐも樂し
 先人達の 拓きし郷土
 守る千歳市 町連協

(二) 理想は高く 平和を愛し
 清き心を 支笏に映し
 春夏秋冬 趣き豊か
 市民憲章 掲げて共に
 進む千歳市 町連協

(三) 明日の世紀に夢膨らませ
 清流 誇る 千歳の川に
 紅葉浮かべて 鮭たち帰る
 力合わせて 未来に橋を
 架ける千歳市 町連協

平成十一年度表彰受賞者

名簿(敬称略)

平成十一年度定期総会終了後四〇三号室に於て、午後三時より本年度表彰式が行われ四十七名の方々が受賞されました。永年各町内会活動に貢献された方々には町連協会長表彰、又、長期在任の町内会長に対する市長感謝状、そして前町連協会長長感謝状がそれぞれ贈呈されました。

一、長期在任の町内会長に
対する千歳市長感謝状
受賞者

- 馬淵良作(梅ヶ丘一丁目)
- 山下興基(新富中) 蔭 唯
- 男(北斗三丁目)五十嵐
- 實(清水町一丁目)

二、千歳市町内会連絡協議会
会長表彰受賞者(町連協理事)

- 佐藤捨男(朝日町西)
- 小司 統(信濃)山下興基
- (新富中)三谷弘子(清水町
連合)

三、千歳市町内会連絡協議会
会長表彰受賞者(単位町内
会等役員)

- 今村孝雄(清水町連合)五
- 十嵐 實(清水町連合)河
- 合登久子(大和三丁目)菊
- 地国彦(桂木三、四丁目)
- 水上良雄(北斗南)荒井明
- 雄(北斗南) 唯男(北斗
- 三丁目)伊藤 隆(自由ヶ
- 丘)奥寺裕道(自由ヶ丘)泉
- 谷猛宏(自由ヶ丘)加藤
- 章(自由ヶ丘)及川征二(北
- 栄南)伊藤 梢(新富中)長
- 谷 勤(富丘三丁目南)佐
- 藤忠雄(富丘三丁目南)榎
- 本紀允(富丘四丁目東)星
- 野京子(富丘四丁目東)田
- 岸美代子(富丘四丁目東)
- 錦織聰明(富丘西)白木
- 昇(末広東)山本数雄(末広
- 東)佐々木修(花園)岡本義
- 徳(花園)宮崎富恵(喜花園)
- 齊藤優雄(花園)力(文武)清
- 流(北川隆之)清流(三浦義
- 明)清流(吉田裕子)青葉三
- 丁目)佐藤千鶴子(青葉六
- 丁目)山田正和(青葉六丁目)
- 中村 昇(青葉六丁目)大
- 久保秀逸(住吉二丁目)今
- 泉靖弘(日の出東)柴田博
- 夫(日の出東)照井康夫(日
- の出東)茅根寛孝(日の出東)
- 村瀧 力(日の出東)

町内会のご紹介

★活気あふれる 各部活動★

あけぼの町内会

総務部長 森 敏雄

春はあけぼのようようとい
う一節の中から「あけぼの
町内会」と名付けましたのが
今から四十年ほど前です。

鉄東地区の原野の下真中に
昭和三十九年、突如として自
衛官の住宅建設が始まり、以
来よき隣人を得て現在約一八
〇戸の町内会に成長して参り
ました。歴史的にみると、こ
れは第四次屯田兵(自衛官)が
ここに骨を埋めようと言う、
言わばバイオニアスピリット
の表れとも言えましょうか。

以来三十数年の時代の流れ
の中で、千歳市の、この地区
発展の「さきがけ」として、
会員一同努めて参りました。

国、道、市全般が成長期に
あり、大いに発展を遂げてき
た訳であります。歴代会長現
在第十五代川村武雄氏のもと、
各種活動も非常に活発に推移

致しております。

あけぼの町内会の特徴をあ
えてあげるとすれば

- 1、まとまり易い一八〇戸程
度の会員。
- 2、各種各部の行事等は各部
長の企画と会員の努力に



- 3、婦人部、老人クラブ(明老
会)が特に活発であること
でしょうか。
- 4、体育、厚生福祉活動も活
発です。
- 5、子供みこしは幼児も父母
とともに参加します。

特に夏祭り盆踊りには他
町内からも多数参加して
くれています。

※ 現在は新らしい町内会館
の建設に会長以下会員が完

成に向けて燃えているところ
でございます。
今後ともよろしくご指導賜
りますようお願い申し上げます。

★町内会の

現状と活動★

春日町四丁目町内会

会長 藤谷信弘

平成十一年四月現在の当町
内会に入っている会員数は、
四十戸弱と他の町内会からみ
ると非常に少ない町内会と思
う事でしょう。私は昭和四十
七年に現在の町内に越してき
ましたが、その頃の町内会の
会員は七十戸以上もありまし
たが、その後他町内に引越し
をしたり、またその頃は電通
の官舎もありましたが現在は
二十数戸あつた官舎も全部空
家になっていきます。その官舎
も近々取りこわされるような
話もあります。以前にはどん
な活動をするにも皆さん積極
的に参加されいろんな活動も
出来ました。この後も会員の
増加は望めないと思っていま
す。しかし、当町内会でも年
々高齢者が多くなり、こうし

た方々との交流の機会が少な
くなり、考えたことは高齢者
を主とした旅行会を企画した
ことです。

平成五年より毎年、日帰り
で近くの温泉に行つて、一日
のんびり飲んで食べて、人生
経験の豊かな方々の人生論を
聞き、楽しい一時を過ごして
お互いの交流をはかつていま
す。しかし年々この後も、高
齢者が増えてまいりますので



この旅行もいつ迄続くかと気
がかりです。やはり町内会の
中では、いろいろな活動計画
をしても参加者の数で実行出
来ることと出来ないことがあ
るのが現状だと思えます。
こうしたことを考える時、
これから先の町内会のあり方
等に対して今一度考えて見る
時期に来ているのではないか
と思う昨今です。
最後に各町内会の益々の発
展と会員皆様のご健康とご多
幸をお祈りします。

★ふれあいを深めた

★諸行事★

栄町西区町内会

総務部長 佐伯幸雄

一、資源回収について

資源回収は昭和六十二年八
月から開始し、その都度諸問
題を解決しながら現在に至つ
ております。平成四年に会館
の横に資源回収庫を設置し、
いつでも資源を持ち込めるよ
うにしてからは着実に成果を
上げております。また毎月の
整理日前には各家庭に資源提
供を呼びかける「チラシ」を
配布し協力していただいてお
ります。毎月の整理日には、

その月の班長さんが必ず参加
するようにしており、月平均
二十名以上の協力を得ており
ます。

夏休み・冬休みの期間に小
学校4年生以上の生徒さんに
も参加させて貴重な体験をさ
せております。しかしながら
まだ会員の中には「資源回収
」の認識が必ずしも十分とは
申しません。毎週のゴミ収集
日を見るとかなりの資源が含
まれているのが目につきまし
す。更に会員に対しあらゆる機会

をとらえ「徹底した資源回収
とゴミの減量化」を啓蒙して
行きたいと思っております。

二、夏祭りについて

この夏祭りは昭和五十二年
から続いていた運動会が、会
員の減少と高齢化等により中
止せざるを得ない状況の中で
なんとか「親睦の場を」続け
たいとの発案で平成三年から
夏の暑い時期に開催し、現在
まで持続しております。

今年七月三十一日(土)小雨
の降るなか、栄町公園に会場
の設営をし、前日から準備し
た「ヤキトリ」「オデン」等
五品目と飲物類を並べ会員が
待つ午後三時開会をしました。
各コーナーの前には大勢の人
で賑わい担当した役員は汗だ
くで対応しておりました。特
に毎年この夏祭りが楽しみ
の一つだと多くのお年寄りが来
てくれて「テント」内で談笑
しながら「おいしいおいしい
」と舌鼓みをうっている顔や
雨の中、傘をさして来てくれ
る人たちの姿を見るとき一日
の疲れが吹き飛びます。
今年に残念ながら降雨が激
しくなり中断となりましたが、
汗と雨で身体を濡らして頑張

部会だより

生活環境部会

つてくれた役員等のどの顔も満足感でいっぱいでした。来年は十年目を迎えますが内容の充実を図り、ますます「ふれ合いの場」を広め会員が喜んで参加できる「夏祭り」を続けたいと願っております。三、その他の行事について

(一) 敬老会は、町内の七十才以上の高齢者を招待し毎年九月に行っております。

(二) 小地域福祉活動を平成四年から福祉委員が中心となつて取り組み、一人暮らしの高齢者等との「昼食会」、「声かけ訪問活動」を行っているほか、会員の協力による「除雪支援活動」を行っております。

各町内会におかれましてはそれぞれの各事業に素晴らしい成果を上げていることと存じますが、ご助言ご指導をお願い致しまして、当町内会の事業の一端の報告とさせていただきます。



部会だより

生活環境部会

当生活環境部では環境の整備の一環として緑豊かでうるおいのある、住よい街の環境美化を進めております。当千歳市内の町内会も一年

一年、花に対する愛着心が湧き活発に取り組んでおります。花壇作りに取り組んでいる

市内の主なる路線と町内会を紹介いたします。東十線通り(北新通り、北栄

新富、富丘各町内会、東九線通り(北斗二丁目、三丁目、東八線通り(北斗三丁目、四丁目)文化センター横通り(北栄一丁目、二丁目)南大通り(本町一

丁目、二丁目、東雲町各町内会、青葉四丁目)東大通り(朝日町西町内会)向陽台中通り(里美、柏陽、文京各町内会)等、更には各個人並びに農村郡部の婦人部会、学校関係等の努力の跡が見られます。今後とも環境美化の推進に大いなる活躍を期待してやみません。

町内会福祉部長等連絡会議

福祉部会

町内会福祉部長等連絡会議

は、九月十一日午後、市総合福祉センターで開催されました。研究テーマは、(一)介護保険制度の導入に伴う町内会(地域)の対応について、(二)小地域ネットワーク並びに町内会福祉委員制度の推進についてでありました。

基調説明では、市介護保健課長から、介護保険制度は高齢者保険福祉計画の中の一つであり、制度運用面で、行政と町内会等地域との協働体制が必要不可欠になるので率直な意見を出してほしい旨の話がありました。

次に、社協事務局長から現在在法務省で検討中の新しい「成年後見制度」の内容と「地域福祉権利擁護制度」(仮称)について説明されました。

研究討議では、介護保険に関する質問に意見が集中し、地域福祉に取り組む熱意が伺われたことは有意義な会議であったと思います。

十月十六日に行われる町内会役員等研修会では、「安心して生活できる地域づくりを考える」をテーマに研修討議する予定です。

「町内会対抗

子ども相撲大会

終了のお礼」

青少年部会

去る八月六日、第四回となつた町内会対抗子ども相撲大会を千歳市開基記念総合武道館相撲場で実施いたしました。

当日は翌日から札幌場所のため来千されていた当市出身大関の千代大海関の臨席のもと、十一町内会から八十九名の小学生が参加し、熱戦を繰り広げました。

子どもの達一所懸命な姿に青少年の健全育成について意を新たにしたいところです。

ここに改めてご参加、ご協力を賜りました町内会関係の皆様をはじめ、ご協賛いただきました事業所、さらに運営にあたられたスタッフの方々に厚くお礼申し上げます。

編集後記



例年になく猛暑が続いた夏も終わり、爽やかな実り豊かな秋を迎えました。

各町内会の皆様も順調に本年度諸事業を推進させておられる事と拝察致します。

第五号の町連協だよりの発行にあたり、あれもこれもと思いつながら限りある紙面の中で充実したものをと、編集委員一同、毎回編集に苦慮しながら努力致しております。何でも結構ですので、皆様からのユニークなご寄稿を心からお待ちしております。

★編集委員 小司 統

鳴海二郎 笹山裕之

小竹武雄 水野敏和

高橋英三 陸 唯男

★事務局 豊満昌治